

# 夢に向かってⅢ

岱明中学校だより



学校教育目標

郷土に誇りもち  
夢に向かって挑戦する児童生徒の育成

岱明中学校HP

令和5年7月20日

文責：上田

## 楽しかった！考えた！人権集会

7月17日には、生徒会の進行で人権集会が行われました。各学級で事前に話し合い「学級の人権宣言」を作り、この会で発表してくれました。それぞれに深く考えられたものになっていました。その後、執行部の寸劇あり、先生コンビのコントありでみんな楽しく、そしてしっかりと考える会となりました。最後に感想発表の時間がありましたが、挙手する生徒がたくさんいて（特に1年生が多かったです。）時間が足りないくらいでした。



「思いやりを持って生活したい。」  
「困っている人がいたら、こちらから話しかけようと思う。」  
「人の名前を親からもらった大切なものだから、あだ名をつけて呼ぶのはやめようと思う。」  
「いじめがいけないことを改めて感じた。」  
などの意見が出され有意義な会になりました。

## 夏休み！

### 無言学習室を開設します！

授業が先に進まない夏休みは、落ち着いて弱点克服に取り組めるチャンスです。ただし、家ではなかなか集中できないという人も多いと思います。だからでしょうか。県立図書館や玉名市の文化センターに行ってみると、小中学生も黙々と学習している様子を見かけます。きっと家よりもはかどるのでしょう。私も利用した経験がありますが、私の場合は家にいるときの2倍～3倍ははかどりました。そこで、今年は「無言学習室」を第一理科室に開設します。図書館の学習室のように「無言で」取り組める人のための学習室です。エアコンも入ります。学習がはかどらずイライラしているようなら、無言学習室の活用を勧めてみてください。行き帰りは体を動かすのでちょうどいいと思います。

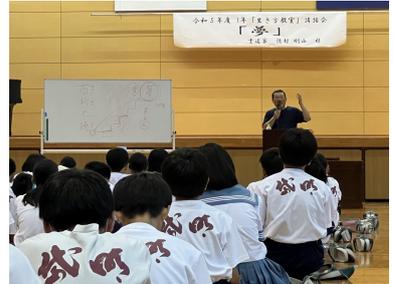
### 生活の乱れは「心の不調」に！

自分で自分をコントロールする場面が多くなる夏休みは、睡眠や食事が乱れて「心の不調」にもつながりやすくなります。スマホ依存は言うまでもありません。そういう意味では危険な時期です。の確認と、家の手伝いを割り当てていただくなど、生活の張りが維持できるような工夫をお願いします。



## 生き方教室～夢を追う～

6月28日には、1年生を対象に書道家の徳村剛山先生に「生き方教室」としてお話をしていただきました。先生は現在の書道家になる前にもいろいろなご縁があつて様々な仕事を体験されておられますが、「書道家になる」という夢をずっと持ち続けて、それを叶えておられます。目指すものがあるとき、その前にはいろいろな困難があるかもしれないし、回り道をすることもあるかもしれないが、あきらめず進んでほしいと話されました。最後に「百折不撓」という言葉を生徒たちに紹介していただきました。



【百折不撓】(ひやくせつふとう)

……何度失敗しても志をまげないこと。

## 男子バレー県大会準優勝

郡市を勝ち抜いて、県大会に参加した男子バレー部が県大会でも決勝まで勝ち進みました。西合志中との決勝戦でも第1セットは取ったものの、接戦の末「準優勝」となりました。これは素晴らしい成果です。さすがに県大会だけに本当にハイレベルの戦いでしたが、互いに声を掛け合つてのびのびとプレイする選手たちはすごく頼もしく見えました。次は大分県で行われる九州大会に参加してください。チーム一丸となったプレイを期待します。



## 交通教室・登校指導の

岡部建志さん「熊日緑のリボン賞」この賞は、熊本日日新聞社が貢献度の大きいボランティア活動に贈る賞で、10年以上の実績ある活動が対象になります。7月1日の朝刊に紹介されていたとおり、小中高校生に声かけをしながら登校指導を続けておられる岡部建志さんが、この度この賞を受賞されました。私たちが目指している「他者に貢献する」ということについても身近なお手本でもあります。感謝の気持ちとともにお祝いを申し上げます。

